

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月22日(木)

事務事業		契約事務		担当課	契約検査課	担当係	契約係	管理番号	8111	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等	・ 深谷市契約規則 ・ 深谷市建設工事等一般競争入札（事後審査型）要綱 ・ 深谷市公共工事等電子入札運用基準ほか					
	小項目	4	行財政運営の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		入札契約事務に係る透明性・公平性等の向上のため、入札契約制度を構築し、適正な入札契約体制を整え実施する。また、埼玉県を中心とした電子入札共同システムを利用することで効率的な入札契約事務を実施する。								
目的 ※何のために		公平・公正かつ効率的な入札契約事務による予算の適正な執行								
対象 ※誰・何を対象に		市が締結する売買、賃借、請負、その他の契約案件								
手段 ※どのように		電子入札による一般競争入札の実施								
成果 ※何を求めるか		透明性・公平性を確保し、効率的な契約事務を実施								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費	契約事務費	3,068,440
本事業の 主な業務		・ 入札制度の整備・運営				・ 工事請負、業務委託、物品売買、レンタル・リース契約				
		・ 入札契約審査委員会の運営				・ 長期継続契約制度の運営				
		・ 一般競争入札及び指名競争入札の実施				・ 小規模修繕契約希望者登録制度の運営				
		・ 最低制限価格制度及び低入札価格調査制度の運用				・ 随意契約の指導				
		・ 総合評価落札方式の運用				・ 入札・契約情報の公表				
		・ 埼玉県電子入札共同システムの運用				・ 入札参加停止等の措置				

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画			・ 電子入札共同システムにおけるシステム改修 ・ 入札参加資格申請受付		・ 入札参加資格申請受付		
事業費	予算（現額）	2,484,000	3,734,000	2,531,000	5,875,000		
	決算額	2,147,368	3,068,440	0	0		
	財源内訳						
	国支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
人件費	他特定財源	0	0	0	0		
	一般財源	2,147,368	3,068,440	2,531,000	5,875,000		
	総事業費試算	27,761,688	28,251,022	23,841,606	27,185,606		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	契約検査課引継案件数		目標値	件						
			実績値		285.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			件数設定に裁量がないため、目標値を定めることができない。 / 実績値						
	実績値の算出式									
活動指標 2	電子入札実施件数		目標値	件						
			実績値		285.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			件数設定に裁量がないため、目標値を定めることができない。 / 実績値						
	実績値の算出式									
活動指標 3	契約締結件数		目標値	件						
			実績値		257.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			件数設定に裁量がないため、目標値を定めることができない。 / 実績値						
	実績値の算出式									
成果指標 1	電子入札実施割合		目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
			実績値		100.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			引継案件はすべて電子入札で執行することを目指すため、目標値は100%とする。 / 電子入札件数÷引継件数						
	実績値の算出式									
成果指標 2	入札中止・契約解除件数		目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			実績値		2.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			件数が少ない事が適正な契約事務に繋がるため、目標値は0件で取り組む。 / 実績値						
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	前年度及びここ数年の傾向を見ると、引継ぎ案件数は減少傾向にあるが、これは発注担当課における予算措置や事業計画等に左右されるものである。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	電子入札実施割合については、引継ぎ案件すべて電子入札で実施し目標値である100%を達成でき、公平・公正かつ効率的な契約事務を行うことができた。 なお、入札中止案件が2件発生したが、電子入札実施件数全体からすると発生率は1%未満(0.70%)であり、概ね目標は達成できたものとする。
			評価者 契約係長 金井 博

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	年間スケジュールに沿って、電子入札共同システムによる入札を実施したことで、発注者及び受注者の両者にとって入札契約事務の効率化を図ることができた。
			評価者 契約係長 金井 博

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	契約事務	担当課	契約検査課	担当係	契約係	管理番号	8111
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>業務委託に関し契約検査課引継ぎ案件の対象拡大を行うなど、入札契約事務における効率化・一元化を図った。今後も、各種制度改正実施後の検証や分析を行いつつ、必要に応じた見直し等を図っていく。</div>					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>		<div>評価者</div> <div>契約検査課長 飯野 正男</div>					

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

